

次世代高規格ユニットロードターミナル検討会開催要綱

(趣旨)

第1条 2024年度からのトラックドライバーの時間外労働の上限規制等により、労働力不足の問題が顕在化する中、将来の国内物流を維持するため、内航フェリー・RORO船による輸送動向、必要となる港湾整備及び情報通信技術や自動技術を用いた荷役効率化などの取組を検討するため、次世代高規格ユニットロードターミナル検討会（以下「検討会」という。）を開催する。

(構成員)

第2条 検討会は、別紙に掲げる構成員をもって組織する。

- 2 座長は、会務を統括し、会議の議長となる。
- 3 座長は、必要があると認めるときは、構成員の追加又は関係者の出席を求めることができる。
- 4 座長に事故があるときは、有識者委員のうちから事務局が指名する者が、その職務を代行する。
- 5 検討会には必要に応じてワーキンググループを設置することができる。

(運営)

第3条 検討会における配布資料及び議事要旨は原則として公表する。ただし、座長が必要と認めるときは、配布資料及び議事要旨の全部又は一部を公表しない。

(事務局)

第4条 事務局を国土交通省港湾局計画課に置き、検討会の庶務を行う。

(雑則)

第5条 この要綱に定めるもののほか、検討会の運営に関し必要な事項は、座長が定める。

附則

この要綱は、令和5年2月2日から施行する。

次世代高規格ユニットロードターミナル検討会 構成員名簿

(敬称略・順不同)

◎：座長

<有識者委員>

石黒	一彦	神戸大学大学院海事科学研究科准教授
加藤	博敏	流通経済大学客員講師
福田	大輔	東京大学大学院工学系研究科教授
◎ 根本	敏則	敬愛大学経済学部教授
赤倉	康寛	国土技術政策総合研究所港湾システム研究室長

<内航海運業者（フェリー事業者、RORO 船事業者）>

佐々木	正美	新日本海フェリー（株）代表取締役常務取締役
渡邊	恒徳	（株）フェリーさんふらわあ執行役員経営企画部長
辻	雅裕	阪九フェリー（株）執行役員関西本部長兼神戸支店長
山本	哲也	（株）名門大洋フェリー常務執行役員旅客本部長
石丸	重孝	オーシャントランス（株）東京港支店支店長
楠	肇	栗林商船（株）専務取締役営業本部長
中越	公一	川崎近海汽船（株）内航定期船部部長
小野田	元	近海郵船（株）定航部長
下地	秀明	琉球海運（株）取締役東京支店長
下永	智規	商船三井フェリー（株）執行役員経営企画部長

<オブザーバー（国土交通省）>

総合政策局	物流政策課
自動車局	貨物課
海事局	内航課

<事務局（国土交通省）>

港湾局	計画課
-----	-----